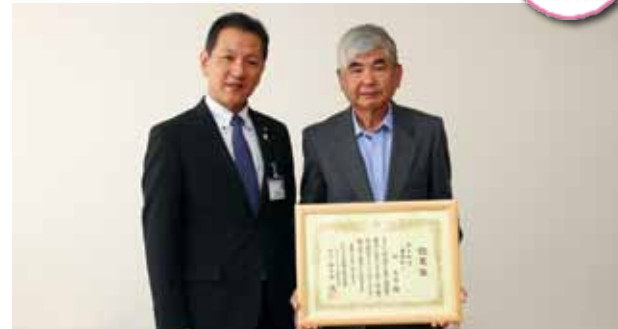


森の恵を活かす名手・名人

NEWS&
10月26日
TOPICS



長年、森を仕事や生活の場とする方々が、伝統的な知恵や優れた技能を受け継ぎ、地域や同業者の模範となっていることを認定する「森の名手・名人」に東野の所正幸さんが認定されました。所さんは建具職人の技能を評価され、加工部門で認定され、市長に報告しました。

みんなで花を植える「きずな」

NEWS&
10月16日
TOPICS



串原自治連合会を母体として36年間にわたり、串原地域の県道・市道沿いにある「みんなのきずな花壇」の環境整備が評価され、岐阜県道路協会道路功労者表彰を受けました。この活動により、地域住民同士の結びつきが一層強まり、地域全体が明るくなってきています。

へぼ文化を次世代につなぐ

NEWS&
11月3日
TOPICS



くしはらへぼまつりがくしはら温泉ささゆりの湯に隣接するグラウンドゴルフ場で開催されました。今年は恵那農業高等学校のH.E.B.O.倶楽部と地元のへぼ愛好会らが協力して建設した「へぼミュージアム」が、まつり開催に併せ披露されました。

身近な所から考える環境フェア

NEWS&
10月28日
TOPICS



「体感する。環境」を主題に、長島町の市民会館とその周辺で、えな環境フェア2017が開催されました。水や森、ゴミ、エネルギーなどの各分野で、企業や市民団体、学校、行政機関などが環境活動の展示や体験コーナーを設け、子どもから高齢者まで約1700人が訪れました。

文化財を守る火災予防をPR

NEWS&
11月5日
TOPICS



伝統的建造物群保存地区である岩村本通りで、火災予防パレードが行われました。地域住民の防火防災意識と文化財保護意識の高揚を図るため、2017いわむら城下おかげまつりに合わせて実施されたもので、少年消防隊員らが沿道の市民に向けて火災予防を啓発しました。

阿木川ダム堤体登山に挑戦

NEWS&
11月3日
TOPICS



恵那市役所から明知鉄道岩村駅まで歩く「メモリアルマーチ」が開催されました。普段は立ち入ることができない阿木川ダムの堤体を登ることができることが大会の醍醐味の一つで、参加者はその大きさと登る角度に圧倒されながらも、足元に気を付けながら登りました。

人ともち
恵那の今を
お届けします



情報BOX
えな

二人の門出を地域を挙げて祝福

NEWS&
11月12日
TOPICS



飯地町の太田神社で結婚式が開かれました。結婚式を迎えたのは、昨年4月愛知県一宮市から飯地町へ移住した墨祐哉さんと、飯地町在住の理江さん。移住者と地元女性との結婚であり、式場となった太田神社の創建以来初の結婚式とあって、多くの住民が祝福に訪れ、花嫁道中でも「おめでとう」と盛んに声が掛けられました。

お誕生日
おめでとう！

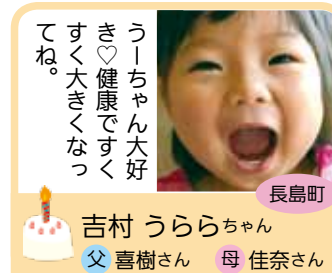


1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 12月生まれ

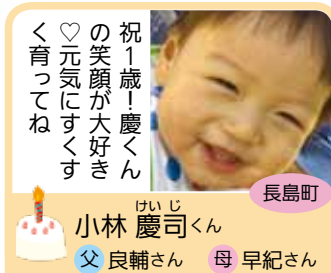
募集中

1月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、12月11日(月)までに郵送か電子メールで申し込んでください。申し込み多数の場合は先着順で掲載。

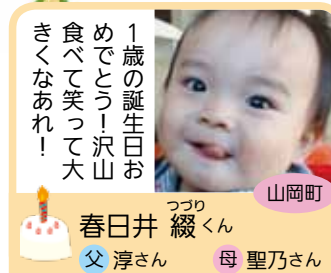
□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
総務課広報広聴係
☎26-2111(内線323)
✉info@city.ena.lg.jp



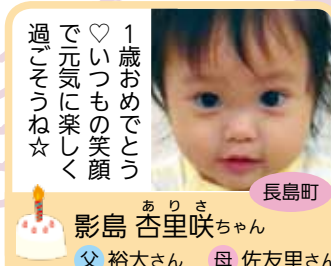
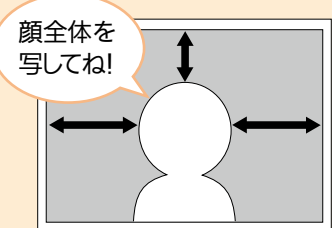
吉村 うららちゃん
父 喜樹さん 母 佳奈さん



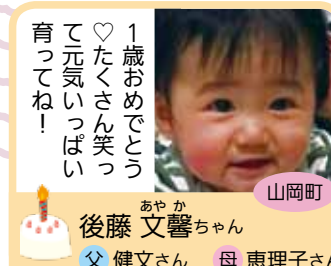
小林 慶司くん
父 良輔さん 母 早紀さん



春日井 つづり 綴くん
父 淳さん 母 聖乃さん



影島 杏里咲ちゃん
父 裕大さん 母 佐友里さん



後藤 文馨ちゃん
父 健文さん 母 恵理子さん

ひだ・みの創作オペラで公演される恵那の民話を元にした「秋祭り」。その「さよ」役を演じるのが佐伯聖愛さん。「今回の応募を見て、すぐにやりたいと思いました」と話す。受験の年に周囲から心配の声もあったが、「これを逃したら絶対に機会が無い。チャンスだ」と参加を決意。選考の結果、見事主役に起用された。

音楽劇に初めて参加したのは、小学1年生の頃。祖母の友人から誘われ、2年に一度行われる恵那音楽劇の会の公演に参加してきた。今まで演じてきたのは村の子などの子役で、主役を演じるのは今回が初めて。「秋祭り」は小中学生が中心で行われる初めての音楽劇であり、7月に行われた顔合わせには多くの取材陣が訪れた。「こんなにすごい事だとは思わなかった」と想像以上の大役だったことに驚いたという。

今年は受験生でもある佐伯さん。応募する際、誘った同級生には口をそろえて受験だからと断られたという。自身の参加も「周りからの心配がすごかったんですけど、そんなに

輝く 恵那人 158



さよになりきり演技

初めての主役で練習に奮闘中

□プロフィール

岩邑中学校3年。バスケット部に所属。公演の練習の合間には、子役の子たちと鬼ごっこをして遊んでいる。

恵那で輝いている旬な人を紹介します

岩村町大根洞
佐伯^{まりあ}聖愛さん 14歳



みんなが言うんだったらやってやる」と負けん気を発揮、「二年生の時よりも点数が上がってきてます」と勉強との両立も奮闘中だ。

7月から練習が始まり「本格的に演技や歌の指導をしてくださるので楽しい」「勉強のことも忘れて、別の人物になれる」と毎週土曜の練習を楽しみにしている。演技で苦労しているのは、感情をコントロールして役になりきること。「声だけ明るかったり、暗かったりするだけで表情が無表情じゃ駄目なんです。鏡で表情をつくる練習をしています」。

「今回初めて公演される演目なので、見に来てもらった人に認めてもらえるよう、さよらしい演技をしたい」と話す。見どころは終盤のさよが祭りに出る決心をする場面。「30分程の間にさよの心が変わり、笑顔で踊りをするので感情の変化も見てもらえたら」と意気込みを見せた。



▲公演に向け練習に励む佐伯さん

地元の伝統をつなぐ道笛学習

NEWS&
11月14日
TOPICS



武並小学校で、地元武並神社に伝わる「道笛」を作り演奏する道笛学習が始まりました。道笛保存会の方から指導を受けながら武並小学校6年生ら25人が道笛となる竹に穴を開け、一人一人自分だけの道笛作りに励みましました。道笛学習は2月末の演奏会まで全8回行われます。

親子で地域防災を高める

NEWS&
11月11日
TOPICS



長島小学校の土曜授業で「長島地域防災DAY」が行われました。長島小学校では初の全学年での防災授業を行い、災害用伝言ダイヤルやスマートフォンでの非常用伝言板で伝言を残す体験や、簡易担架づくり、煙体験など行い、親子で地域防災力を高める機会となりました。

もみじまつりで紅葉満喫

NEWS&
11月19日
TOPICS



恵那峡さざなみ公園で恵那峡もみじ祭りが開催されました。恵那市茶道連盟による抹茶とくりきんとんの提供やえなマルシェでくり菓子やマツタケご飯などが並び、訪れた人たちは秋の味覚を堪能しながら、色づいた恵那峡の景色を満喫しました。

ゆず香る、ふるさとまつり

NEWS&
11月19日
TOPICS



笠置町で第8回笠置ふるさとゆずまつりが開催されました。ゆずの販売を始め、ゆずを使った地元特産品の販売やマレットゴルフなどが行われ、約300人の人が来場し、にぎわいを見せました。今年はゆずが不作で少量販売となりましたが、多くの人が買い求めました。

今月の表紙

市立恵那病院で出産第一号、10年ぶり市内に産声

11月16日、市立恵那病院で出産第一号となる女の子が誕生しました。平成29年4月、同病院に産婦人科が開設されてから初の出産で、市内の産科が閉院してからは10年ぶりとなる市内での出産です。出産したのは大井町の氷室美帆さんで、10月から恵那病院で検診を受け、長女美桜ちゃんを出産しました。「近くにあるという安心感が決め手でした。地元で産めるということが重要です」と話しました。



伝統芸能の獅子芝居が集結

NEWS&
11月19日
TOPICS



上矢作町で第17回岐阜県獅子芝居公演が行われました。獅子芝居は市内では3団体の保存会が受け継ぎ、地域のお祭りなどで披露されています。この日は県内3市1町の保存会が一堂に集結。見事な獅子芝居が披露され、観客を魅了しました。